

【NOMA行政管理講座(大阪)開催のご案内】

# 工事監査の実務と 上水道工事の品質確保のポイント

オンライン専用講座

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、老朽化した社会インフラの適切な維持管理・更新が、全国で重要な課題となっています。受発注者双方の技術者の減少から、公共工事の品質をいかに確保するのも問題となっています。こうした中で、工事監査に伴う工事技術調査では、公共工事に求められている「最小の経費で最大の効果をあげること」や、「受注者に適正に工事を行わせること」に関する実態の把握を行っております。工事のみに焦点を当てるだけでなく、計画・設計段階から、発注・契約、工事・検査及び完成後の運用状況にまで注意を払うのが工事技術調査です。

本講座では、全国の工事監査に伴う工事技術調査の事例から、指摘事項の傾向とその具体的な指摘内容と改善事例を数多く紹介いたします。それらの事例の解説を通じて、工事の各段階において監督職員が特に留意すべき事項（その目的や行うべき内容）を再確認していただき、上水道工事の品質向上に役立つ視点を身につけていただきます。

公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係各位多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

日 時： 令和5年 9月28日(木) 13:00～17:00  
9月29日(金) 9:30～16:00

開催方式： オンライン専用（配信ツール：Zoom ウェビナー）

講 師： 公益社団法人大阪技術振興協会 技術士(上下水道部門・総合技術管理部門) 中村秀人氏

参加料(負担金)	参加料	消費税	合計
本会会員(1名)	31,000円	3,100円	34,100円
一般(1名)	34,000円	3,400円	37,400円

※銀行振込の手数料は貴団体にてご負担ください。

キャンセル： 講座のテキスト資料到着後（約開催5営業日前）のキャンセルについては、参加料の100%を申し受けます。なお、当日までにご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となります。

お申込みの流れ： ① 本会ホームページの各セミナー詳細画面からお申込みください。（※裏面参照）  
折り返し、請求書・参加券・受講要領をお送りいたします。

② 開催の約5営業日前を目途に、お申込み時の住所宛てにテキストを郵送いたします。

③ 開催の3営業日前を目途に、お申込み時のメールアドレスへ「視聴登録用URL」を送信いたします。

④ 受講要領に従って視聴登録の上、Zoomの視聴環境をご準備ください。

※WEBカメラ・マイクを用いてディスカッションを行いますので、動作をご確認の上、当日は必ずご準備ください。

留意事項： ・上記参加料は1名分です。1名分でのお申込みに対して複数名での視聴は固くお断りいたします。

又、録音・録画・資料複製につきましても、著作権保護のためお断りいたします。

・当日視聴URLに入場されなかった場合、及びネット回線・システムトラブル等による視聴遅滞・中断の場合も、個別の対応や返金はできかねますので、あらかじめご了承ください。

・参加者が少数の場合、中止・延期させていただく場合があります。

お申込みお問合せ先： 一般社団法人日本経営協会 関西本部 企画研修グループ（担当：田中）

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階

TEL 06(6443)6962(直通) FAX 06(6441)4319 メールアドレス ksosaka@noma.or.jp

URL <https://www.noma.or.jp>（※お問合せは、月～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします）

## ▶ プログラム ◀

### 1. 水道部門工事技術調査の結果から

#### 1.1 工事技術調査とは

- (1) 目的と方法
- (2) 検査と監査の工事技術調査の違い

#### 1.2 工事技術調査でわかったこと

- (1) 建設部門と水道部門に違いはあるのか
- (2) 水道部門の課題

### 2. 要改善項目とその改善方法

#### 2.1 設計業務委託でのポイント

- (1) 発注時に注意すること
- (2) 業務委託中に行うこと

#### 2.2 工事仕様書作成のポイント

- (1) 仕様書の種類と役割
- (2) 特記仕様書に何を書くのか

#### 2.3 施工計画書の受理に当たって

- (1) 設計図書と施工計画書の違い
- (2) 監督の基準は施工計画書

### 2.4 施工計画書の作成ポイント

- (1) 記載事項
- (2) 記載内容

### 2.5 監督員

- (1) 監督とは何をすることなのか
- (2) 契約から検査までに行うこと

### 3. 水道事業関連工事の品質確保のために

#### 3.1 監査の観点と実務

#### 3.2 発注までにすること

#### 3.3 契約から完成までにすること

#### 〈講師紹介〉

公益社団法人大阪技術振興協会 技術士(上下水道部門・総合技術監理部門) **中村秀人氏**

昭和43年 立命館大学 理工学部土木工学科卒

昭和43年 株式会社日本水道コンサルタント(現 株式会社日水コン)入社

昭和55年 技術士(上下水道部門・総合技術監理部門)登録

平成20年 中村技術士事務所設立

平成20年 公益社団法人大阪技術振興協会会員

(2)

## ▶ 申込要領 ◀

本会ホームページからお申込みください。

#### WEBお申込みの流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ  
<https://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー／講座」を選択
- ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- ④ ご希望セミナーを検索
- ⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- ⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます
- ⑦ お申込み完了

お申込受領後、請求書と参加券をご連絡担当者までお送りいたします。

・領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

・開催5日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがご連絡ください。

・振込み手数料は貴団体にてご負担ください。

※WEB申込ができない方は、個別の講座案内ページより申込書をダウンロードの上、FAXにてお送りください。